

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	緊急走行中、停車したと思った一般車両が動き出し接触した。
3. 体験した事例の中心的要素	片側 1 車線道路を北進で緊急走行中、前方で数台の車両が信号待ちをしていたので、対向（南行き）車線を逆走したところ、西側のガソリンスタンドより 1 台の一般車両が信号待ち車両の間を通り対向（南行き）車線に進入しようと走行してきた。よって、こちらが減速・停車しようとしたが、該車両が停車したので緊急車両に気付き停車したものと思い走行を継続したところ、停車したはずの該車両が動き出し接触した。
4. 体験した事例の原因・理由	①一般車両が停車しただろうという思い込み ②拡声器等での注意喚起を怠った。

【体験した事例の直接的な原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。
------------------	--------------

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 18 年 4 月 21 日	午後 0 時頃
2. 発生した当時の天候	わからない	
3. 発生した活動現場	屋外：片側 1 車線の道路	
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させた。	
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷の怪我をしていた（させていた）だろう。	
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故、	
7. 事例体験時の活動	救急出動途上、 []	
8. （7の活動中） どのような作業中に発生したか	その他：出動途上	
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。	

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[28]歳、勤続年数[9]年、現場経験年数[4]年、階級[消防士]、同様の活動[初めて]、任務[機関員]
○当事者B	年齢[54]歳、勤続年数[36]年、現場経験年数[22]年、階級[消防士長]、同様の活動[過去に1,2回程]、任務[車長]
○当事者C	年齢[50]歳、勤続年数[32]年、現場経験年数[16]年、階級[消防副士長]、同様の活動[過去に1,2回程]、任務[隊員]
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	A B C	救急出動	
経過2	A B C	接触事故発生	
経過3	A B C	事故車両を安全な場所に退避	
経過4	A	消防本部へ事故発生の連絡とともに出動予定先へ救急隊要請	
経過5	B	警察への通報	
経過6	C	一般車両運転手の様態確認	異常なし
経過7	B	当直責任者への報告	
経過8	C	一般車両運転手が気分の悪さを訴えたので応急処置及び救急要請	12時47分 病院搬送
経過9	A	到着した警察官と現場検証	
経過10			

【その事例発生時の状況について】



- 事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？
 ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

集中力、注意力がなかった。周囲の視界が確保できていなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

「だろー運転」をしない意識付け

○装備・資機材の対策について

拡声器等による注意喚起の徹底

○活動環境の対策について

視認性の悪い場所での徐行の徹底

○指揮・情報伝達の対策について

安全確認・安全走行の指示

現場見取図

